



## ○基本構想：将来目標

### ➤ 市民みんなが取り組んで達成する目標値

将来目標	基本構想策定時の根拠数値	2022(R4)実績値	2022(R4)目標目安値	2027(R9)目標値	進捗状況	備考
人口	2010(H22) 43,994人	40,683人	40,011人	38,279人	達成可能	実績：長野県公表毎月人口異動調査より。 基準値が10月1日のため実績値は同日値とする。
年少人口(15歳未満の人口)	2010(H22) 5,857人	4,596人	4,744人	4,478人	要努力	
小諸市に住み続けたい市民の割合	2015(H27) 62.1%	64.5%	69.6%	75%	要努力	市民2,000人を対象にしたアンケート結果(回答数744人)
交流人口	2014(H26) 494.2万人	489.4万人	523.0万人	543.6万人 (544万人)	要努力	(小諸駅利用者、高速道路小諸IC利用数×2人、高速バス小諸市内乗降客数)



## ○将来目標参考資料

人口推移と今後の推計 → 推計 (単位：人)

	H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27
総人口	42,512	40,991	38,986	36,987	34,881	32,624	30,326
年少人口	5,371	4,731	4,341	3,927	3,561	3,263	2,986

(資料) 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口推計」

小諸市に住み続けたい市民の割合推移 (単位：%)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
住み続けたい	59.0	61.9	59.4	63.4	66.4	66.0	64.5
どちらともいえない	27.0	26.1	28.2	26.4	24.2	23.7	26.5
住み続けたくない	11.0	9.8	10.6	7.4	7.4	7.7	5.6

(資料) 小諸市市民意識調査

交流人口推移 (単位：万人)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
交流人口	509.6	528.5	529.5	521.8	411.2	451.6	489.4

※小諸インターチェンジ上下線通行台数×2人＋小諸駅乗降者数（しなの鉄道/JR小海線）＋高速バス（千曲バス＋JRバス乗降者）



## ○基本計画：成果指標

### ➤ 市が取り組んで達成する目標値(詳細は別紙参照)

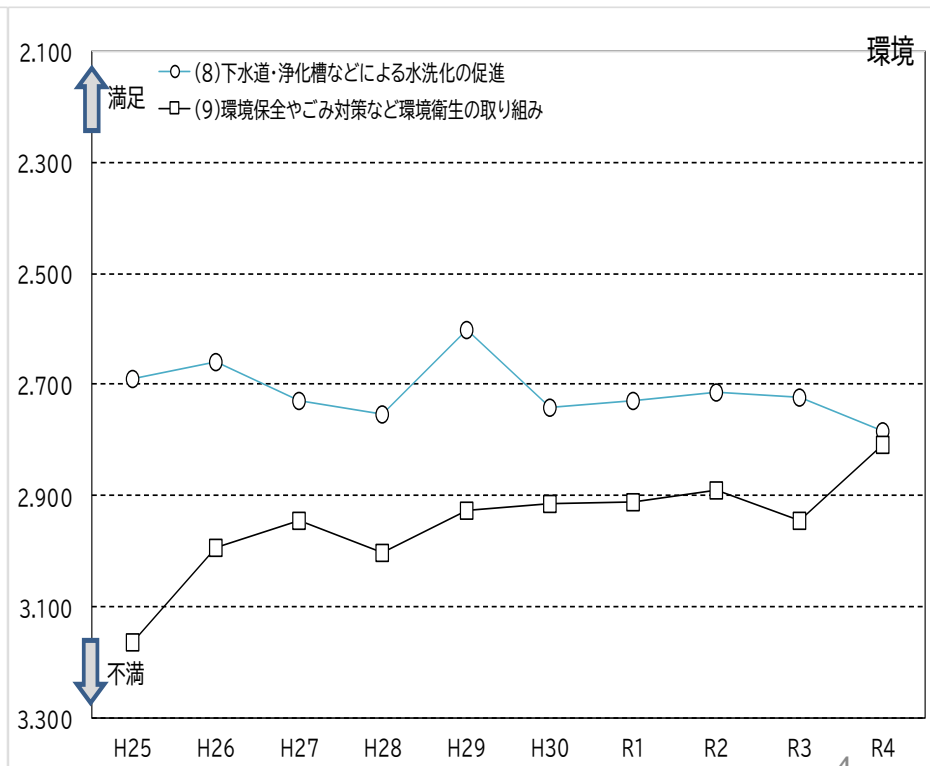
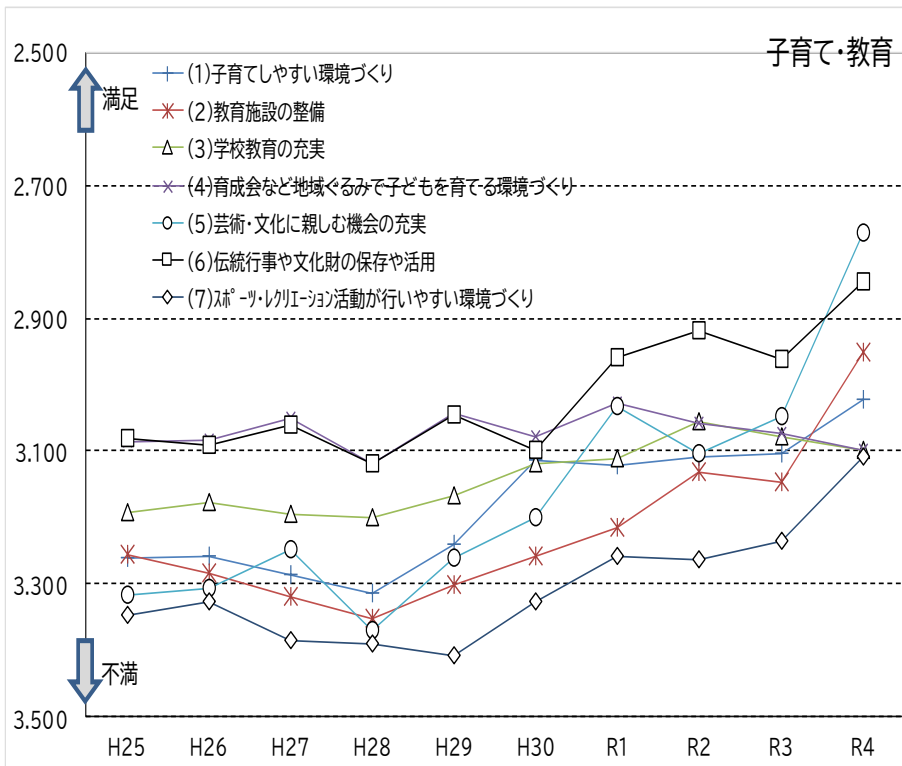
政策	施策	成果 指標数	R4年度達成状況			
			A	B	C	D
心豊かで自立できる人が育つまち 【政策1：子育て・教育】	学校教育	3		3		
	子ども育成	2	1	1		
	生涯学習	3		3		
	文化財保護	2	1	1		
	スポーツ振興	2		2		
	人権政策	2		2		
自然環境を守り、循環型社会の進んだまち 【政策2：環境】	ごみ対策	3		3		
	環境保全	3		2		1
	公共用水域保全	3	2	1		
一人ひとりが健康に心がけ、 みんなで支え合うまち 【政策3：健康・福祉】	健康づくり	3	1	1	1	
	// (総合戦略)	2		2		
	福祉環境	3		3		
	高齢福祉	2		2		
地域の宝、地域の資源を有効活用し、 活気ある豊かなまち 【政策4：産業・交流】	農業	2	1	1		
	起業・創業	2	2			
	移住・観光	3	1	1	1	
安心して快適に暮らせるまち 【政策5：生活基盤整備】	公共交通・中心市街地 活性化	4		2	2	
	道路・橋梁・治水	2	1	1		
	上水道	2	1	1		
	防災・減災・防犯	2	1	1		
すべての主体が参加し、 協働するまちづくり 【政策6：協働・行政経営】	市民参加・協働	2		1	1	
	市政経営	1	1			
	健全財政	3	3			
	財源確保	1	1			
	市民サービス	2		2		
	計	59	17	36	5	1

※「A」目標達成、「B」達成率80%以上、「C」達成率50%以上、「D」達成率50%未満



## ○政策別市民意識調査満足度推移①

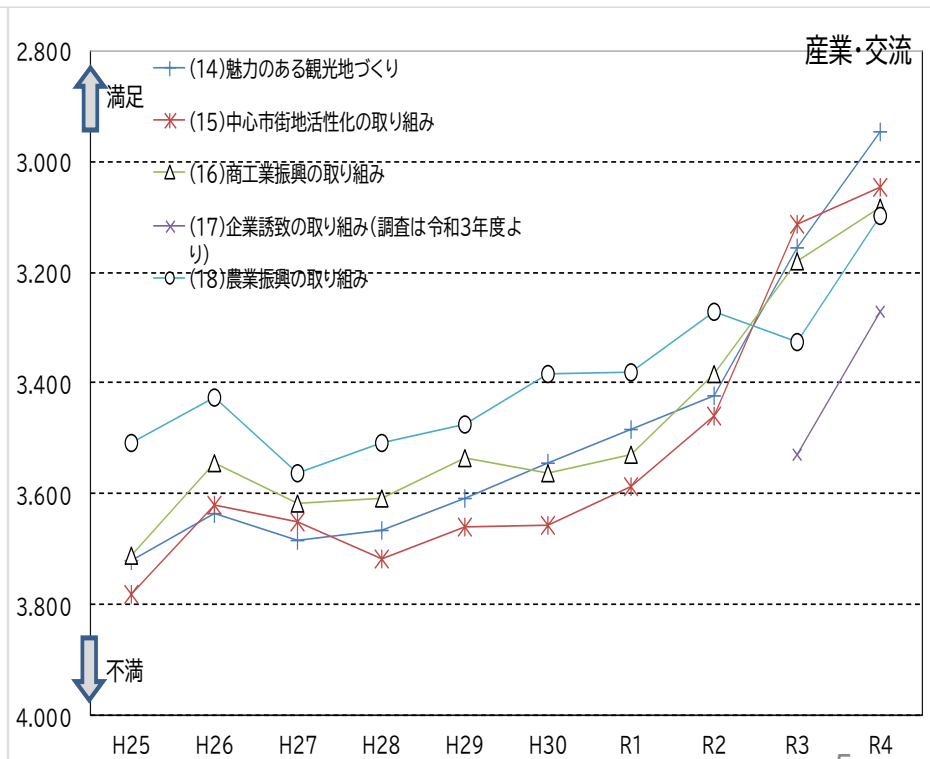
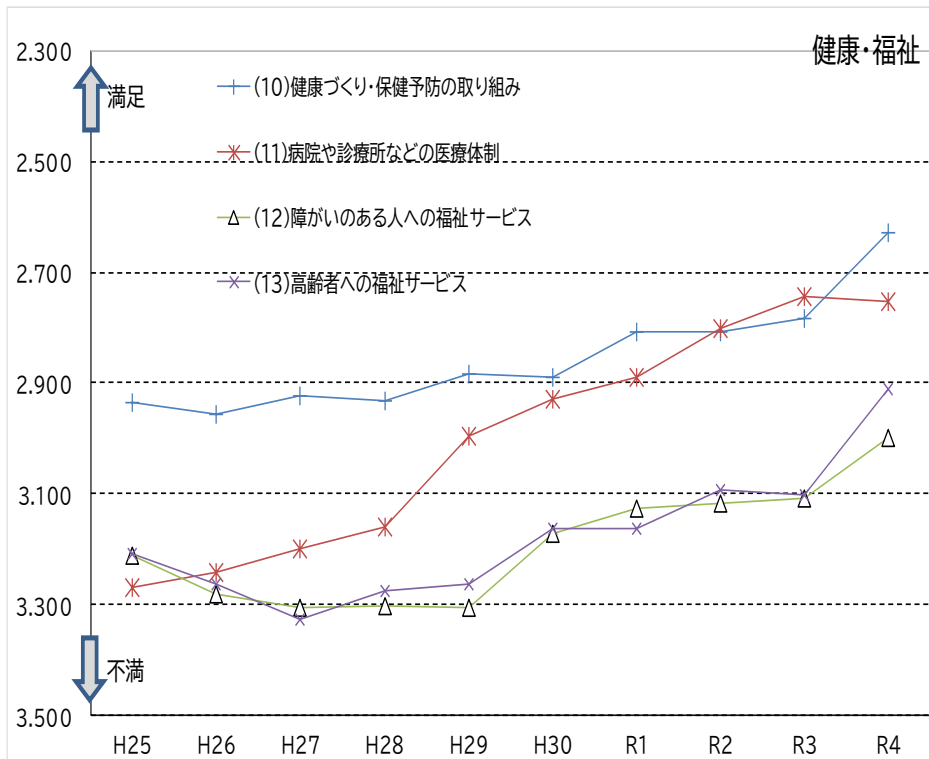
➤ 毎年16歳以上の小諸市民2,000人を無作為抽出し、700人前後から回答を得ているアンケート結果です。満足度は満足1点、やや満足2点、普通3点、やや不満4点、不満5点として集計し、人数で除した値。





## ○政策別市民意識調査満足度推移②

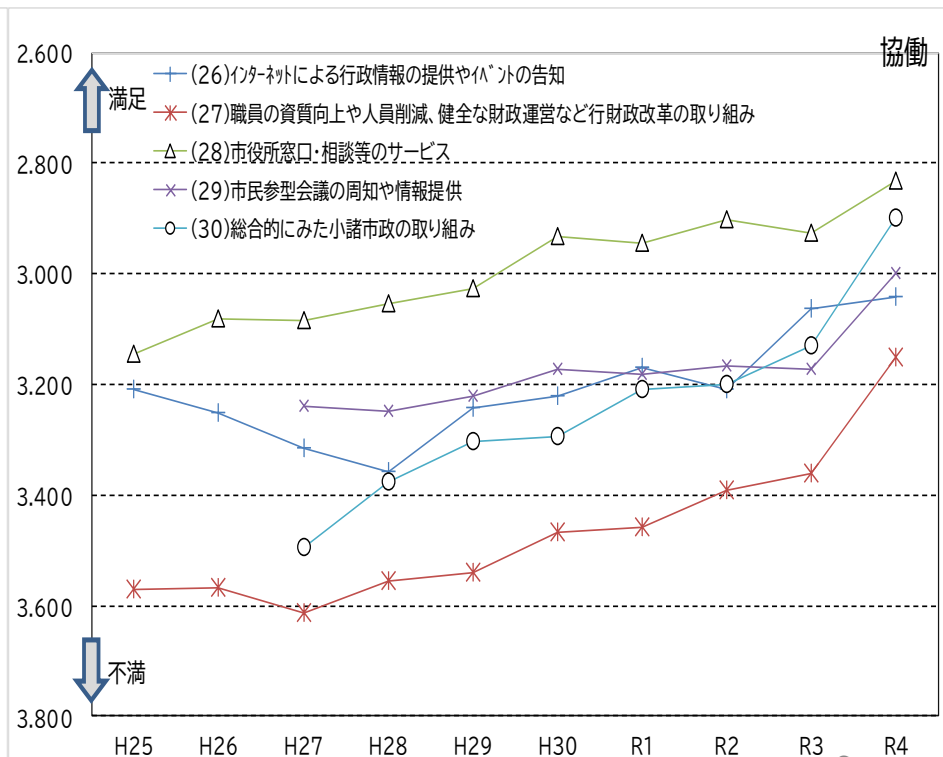
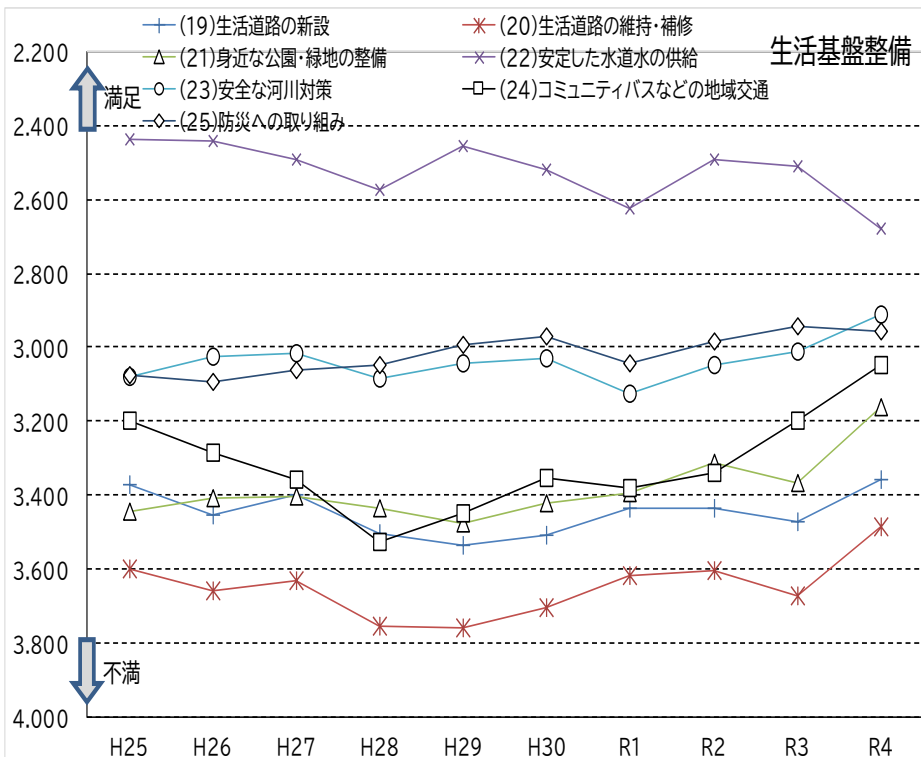
- 平成28年度に策定した総合計画に基づいて、各種政策を実施するようになってから、市民満足度は上昇傾向となっています。市民が必要なことを事業として実施できている客観的評価となります。

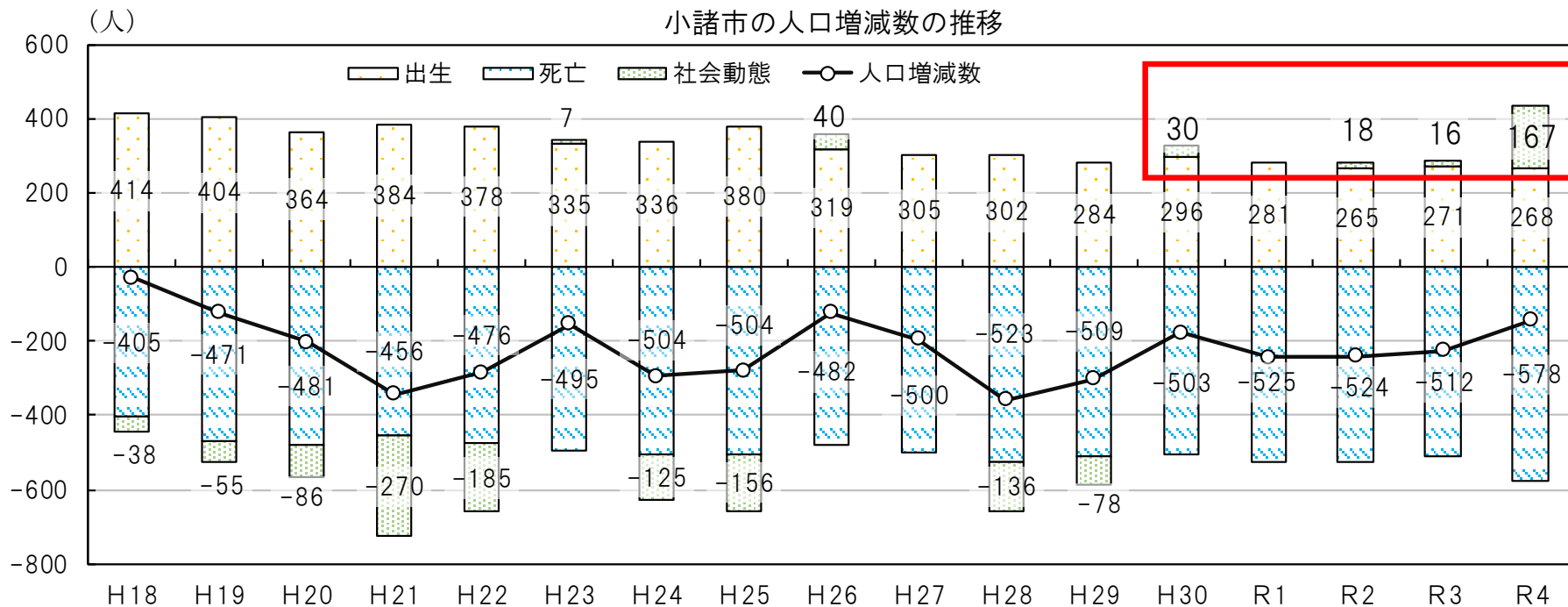




## ○政策別市民意識調査満足度推移③

➤ ただし、「(8)下水道・浄化槽などによる水洗化の促進」と「(22)安定した水道水の供給」については、満足度が高位ではあるものの下降傾向となっています。





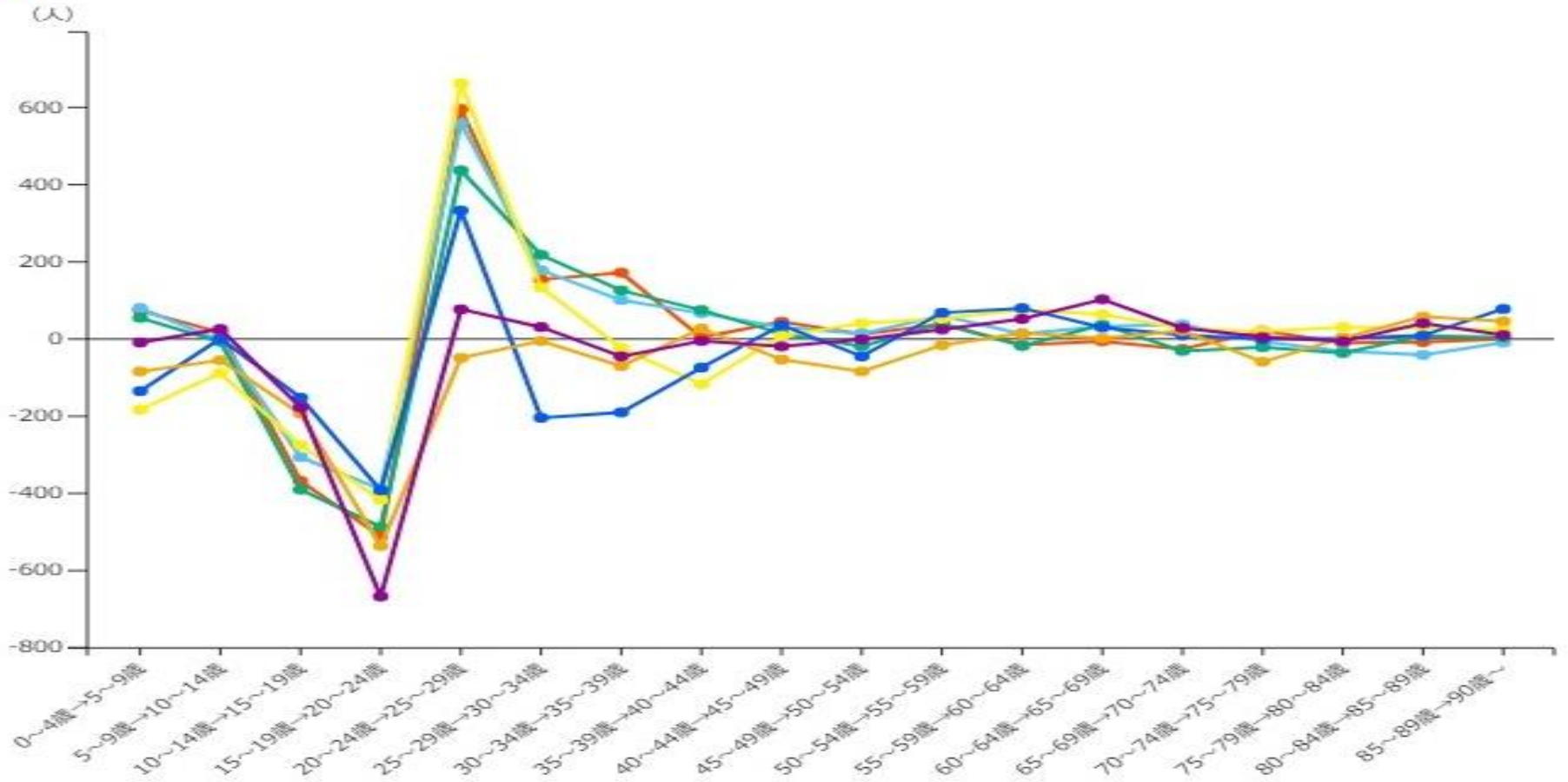
(資料) 長野県「毎月人口異動調査」



年齢階級別純移動数の時系列分析

長野県小諸市

● 1980年→1985年   
 ● 1985年→1990年   
 ● 1990年→1995年   
 ● 1995年→2000年   
 ● 2000年→2005年   
 ● 2005年→2010年  
● 2010年→2015年



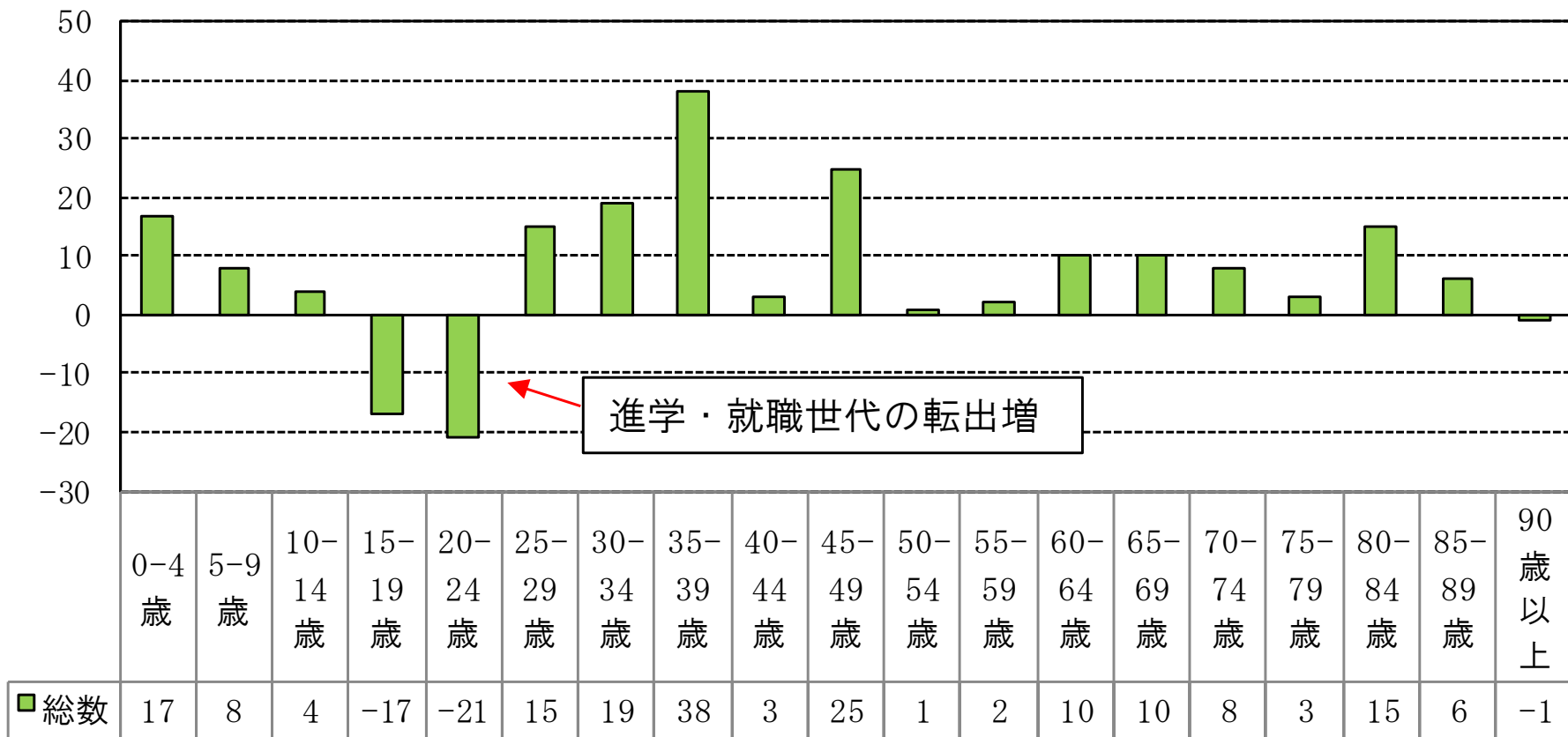
(資料) 内閣府「RESAS - 地域経済分析システム」





(人)

年代別人口異動状況（令和4年）



(資料)長野県「毎月人口異動調査」

※その他増減数は除く



# 小諸市の現状④

